

はらっぱ

令和5年9月25日
山形市立南沼原小学校
学校だより 第5号
文責：校長 石澤 友章



運動会へ リ・スタート

～一人一人が全力を出し切り、全校で創り上げる～

「暑さ寒さも彼岸まで」と言われます。今年の夏の異常ともいえる暑さも、ようやく落ち着いてきたようです。

9月16日に予定していた運動会を、10月13日に延期したことで、子どもたちの活動もいったん停止しておりましたが、9月19日より、改めて運動会への係活動が再開したところです。夏休み明けから9月の半ばまでは、熱中症指数が午前中の段階で運動のできないレベルにまで上がる日がほとんどでした。子どもたちは、ようやく落ち着いた気候の中

で、運動会を創り上げていくという過程に、思う存分取り組めることができるのではないかと考えています。運動会のような全校を挙げての学校行事は、「人とかかわる」「組織の中で自分を発揮する」「自分の願いを実現する」等の力の育成が期待できます。学校としては、当日の出来栄だけを評価

するのではなく、当日までどのように取り組んで行くかという、その準備の過程こそが子どもの育ちにつながると思っています。「出来栄よりも子どもの育ち・結果よりもプロセス」を重視して一人一人が自分の成長を実感できる運動会となるようにしていくつもりです。そのためにも、子どもたちには「きく=人の話をよく聞く、わからないことは人に尋ねる」「つたえる=自分の思いを他者と共有する」「ふいかえる=よくできた点、改善したい点を明らかにして次に生かす」ということを大切にして関わりながら、その取り組みを支えていきたいと思っています。



いろいろな人の支えの中で

～きれいな環境で2節のスタート～

夏休み中に、PTA 環境整美部の事業で校舎内の美化活動をしていただきました。トイレ掃除やモップの洗濯など、普段なかなかできないところに手をかけてくださいました。PTA 図書部の事業も行われ、親子読書のしおりづくりなどしてくださり、とてもありがたく思っています。

また、たくさんの業者の方々が、窓ガラスの清掃や、すべての教室・廊下のクリーニングなどをしてくださっています。休み中、子どもたちのいない校舎はスッキリときれいになりました。夏休み明けの全校朝会で問いかけてみると、ちゃんと校舎内がきれいになったことに気付いている子もいたようですが、たくさんの大人の方々の支えに対する感謝の心で2節をスタートしたところです。保護者の皆様、業者の方々ありがとうございました。



いろいろな人の支えの中で② ～子どもたちの笑顔と安全を守る～



本校では、セーフティーサポーターズの方とPTAが連携して、子どもたちの下校時の安全を見守る活動「子ども見守りパトロール」を実施しています。年間6回の計画ですが、9月7日（木）は、その3回目が行われました。15名ほどの方が集まり、主に低学年の下校の様子を見守っていただきました。ある方が、子どもたちの名前もちゃんとわかって話しかけておりましたのでお聞きすると、「うちの孫とその近所の友達なんだ。みんな仲良しだよ」と笑顔で教えてくださいました。フェイス・トゥ・フェイスの関係

が希薄になる現代において、地域で子どもたちを見守る温かさがまだまだあるのが南沼原学区の良さであることを感じます。翌日の朝は、PTA生活指導部のあいさつ運動。校舎周りに立ってくださった方に感想を尋ねてみると、「あいさつを返す子もいれば、元気なさそうで大丈夫かなという子もいますね」と率直に話してくれました。しっかりと子どもの表情を見ながら声がけしてくれたことを、とてもありがたかったところです。

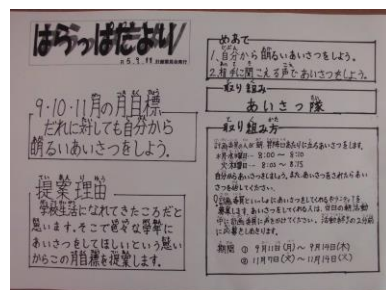


児童会でもあいさつを

～あいさつ隊の取り組み～

児童会でも9月～11月の月目標を「誰に対しても」「自分から」「明るい」あいさつができるように取り組んでいます。「あいさつ隊」は、計画委員が朝昇降口に立ってあいさつをする取り組みですが、趣旨に賛同する人はだれでも計画委員と一緒に活動できる「みんなで学校を良くしていこう」という気持ちで大事にした企画です。日を追うごとに一緒にあいさつ活動をする人が増えていき、4日間、朝の昇降口は活気に満ちていました。

下校の時に昇降口に立っていると、自分からあいさつの声を出す人が多くなったように思います。大人の声がけや、手本となる姿を見せることの大切さは言うまでもありませんが、子どもたち同士がよい学校生活を創ろうと働きかけていくことにも大きな意義があることを感じます。11月の「あいさつ隊」も楽しみにしています。



いろいろな人の支えの中で③ ～わくわくぽけっとさんの読み聞かせ～



本校では、「わくわくぽけっと」という読み聞かせボランティアの方々が活動してくださっています。ここ数年は制限がありましたが、今年から校内での活動を再開。11月の読書週間の時には全学級に、ロング昼休みには希望者向けに年5回ほど読み聞かせを計画してくださり、9月21日（木）にはその2回目がありました。多目的室には想定を超えるたくさんの子どもたちが集まりました。新しい校舎での実施は試行錯誤の部分もあるようですが、お話の世界に浸りたくさんの子どもたちのために、前向きに取り組んでくださり感謝に堪えません。